

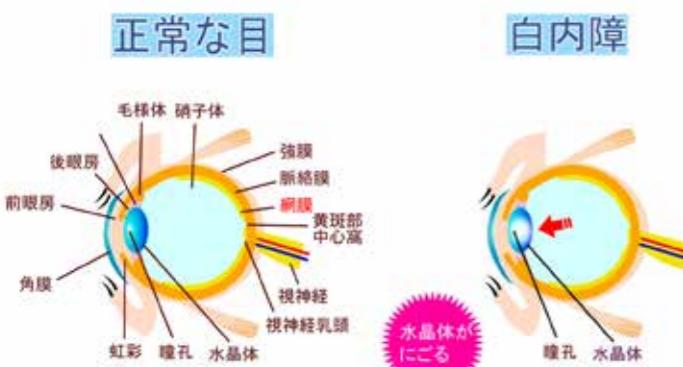
## Monthly Doctor's Column

人の目はカメラの構造と似ており、カメラのレンズに相当する水晶体が濁つてくのが「白内障」です。正常な水晶体は透明であり、光をよく通します。網膜に像を映し出すことで、人は映像を見るることができます。しかし、水晶体が濁ると光を通しにくくなり、網膜に鮮明に像を映し出すことができなくなります。

白内障による症状は様々あります。以下のよのな症状はあります。せんか? (1)ばやけて見える、(2)かすんで見える、(3)片目でも一重に見える、(4)車のヘッドライトなどがまぶしくなった等。このような症状が現れたら、白内障の疑いがあります。

白内障の原因のほとんどは加齢によるものです。早い人では40代から、80代ではほとんどの方が白内障が認められます。他にも、アトピー性皮膚炎や糖尿病などの全身疾患による白内障、眼の炎症(ぶどう膜炎)による白内障、外傷や薬剤(ステロイド等)に伴う白内障等があります。

白内障の程度はさまざまあります。白内障の度数は一度眼科受診を行い、患者様それぞれに応じて治療方針を決めていきます。



## その症状、白内障かも?!



今月のDr.  
眼科  
Uehara chiaki  
上原 千晶

白内障の手術は(眼だけの)局所麻酔で、約15分程度です。水晶体の濁りを超音波で碎いて取り除き、残した水晶体の袋の中に眼内レンズを入れます。当院では、日帰り手術、入院手術を行っています。また他科と連携して、全身疾患のある方でも対応致します。見え方は日常生活に直結します。症状が気になる方はいつでも相談ください。

- |  |  |                             |   |   |           |
|--|--|-----------------------------|---|---|-----------|
| <b>A</b>   | <b>Q1</b>  | <b>A</b>                    | <b>Q2</b>   | <b>A</b>  | <b>Q3</b> |
| 白内障(水晶体の濁り)は度手術をすれば、再発することはありません。しかし、眼内レンズを入れる袋が、術後しばづくして濁つてくことがあります。これを「後発白内障」といいます。レーザーで濁りを飛ばす治療(外来治療)が可能です。 | 早い方はその日や次日から見え方に変化を感じますが、眼の状態も個人差があるので、回復に少し時間がかかる方もいます。 | 一度白内障の手術をして、再び悪くなることはありますか? | レーシック手術は、「角膜をレーザーで削る」とて近視や遠視、乱視などの屈折異常を治療する手術です。白内障が発症する「水晶体」は、「角膜とは異なる組織なので、レーシックを受けた方でも白内障を発症する」とはあります。 | 白内障を発症する人でも、レーシックを受けた人でも、白内障を発症する人は、安心して治療を行ってください。 |           |

## INFORMATION

## 01 | 第5回リハビリテーション部合同研修会を終えて

おもと会リハビリテーション部は、救急医療から在宅生活支援、学院など計11施設があります。その全スタッフ数は250名!!同じおもと会のリハビリスタッフなのに顔も名前も知らない!?なんてこともあります。そこでおもと会リハビリテーション部では、5年前から年に1回合同研修会を開催しています。研修会を通じ、スタッフの質の向上を図るとともに交流を深めることで、施設間での患者様に関する情報共有の向上も目的としています。今回はワークライフバランスと業務改善のテーマで学んできました!



## 03 | 安心・安全に配慮した大浜第一病院

当院の病棟は、不審者が勝手に入室できないようセキュリティシステムを導入しております。その為、入院受付時にICカードをお持ちの患者様や面会者様が安心してご利用できる体制を行っております。また面会をご希望される皆様は、1階総合受付又は救急受付で面会手続き(※①)が必要となりますのでご了承下さい。



※①面会手続き  
総合受付(平日8:30~17:30迄・土8:30~13:00迄)  
救急受付(土13:00以降・日曜祝祭日)

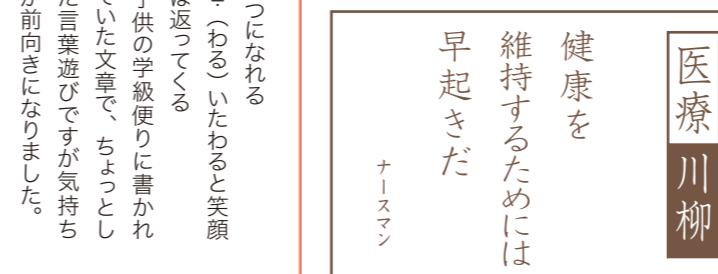
02 | セルフケアカレッジ  
(市民公開講座)

物忘れと認知症 講師: 神経内科部長  
城本高志医師

日 時: 8月27日(火)  
時 間: 13時~  
場 所: 大浜第一病院ふれあいホール

## 04 | 小学校職場見学

6月27日(木)豊崎小学校5年生4名による職場見学を実施致しました。最初は緊張していた子供達でしたが、日ごろ体験することのできない心臓マッサージや車イスに目を輝かせながら取り組んでいました。



「腕は修羅場の数で決まる」  
—米国カリフォルニア大学サンフランシスコ校  
小児心臓胸部外科教授 佐野俊二 —



## 編集後記 Text: 総務課 嘉数

梅雨も明け、少しずつ暑くなる日々が夏の訪れを感じさせてくれるこの時期いかがお過ごでしょうか? 7月と言えば、熱中症で搬送される患者様が増えてくる時期でもあります。皆さんには小まめに水分補給を行ってありますか? お身体には十分注意し、暑い夏と一緒に乗り切りましょう。



